



大垣市政・経済記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年8月6日(火)岐阜県発表資料		
担当課	担当者	電話番号
西濃県事務所環境課	課長 堀 弘明	代表 0584-73-1111(内線 221) FAX 0584-74-9428

安八郡神戸町大字^{やすつく}安次地内におけるトリクロロエチレンの 漏洩について

本日(8月6日)、東レ株式会社岐阜工場から西濃県事務所に、場内においてトリクロロエチレンが漏洩した旨の事故報告書の提出がありましたのでお知らせします。

1 原因者

所在地 安八郡神戸町大字安次900番地の1
施設名 東レ株式会社岐阜工場
業種 化学製品製造業

2 原因者の報告書の概要

(1) 漏洩した物質の種類及び流出量

種類 トリクロロエチレン
流出量 約10.1リットル

(2) 事故の原因等

トリクロロエチレンを送る地上配管にピンホールが生じており、圧送時に漏洩したものの、その後、漏洩したトリクロロエチレンの一部が地下に浸透しました。

(3) 講じた措置

- 7月13日に約10リットルの漏洩が判明したことから、原因者は、配管を補修して漏洩を防止するとともに、同日中に漏洩分のうち約5リットルを回収し、7月18日から8月5日にかけて残り約5リットルを含む土壌を掘削除去しました。
- 7月18日に別の箇所でも約0.1リットルの漏洩が判明し、原因者が同日中に漏洩分全量を回収しました。
- 7月22日、場内井戸3か所において、地下水のトリクロロエチレン濃度を測定したところ、定量下限値未満であり、環境基準(0.01mg/L以下)に適合していることを確認しました。

3 対応

- ・ 7月18日に原因者から西濃県事務所に事故の情報提供があり、県は、速やかに現場確認を行いました。
- ・ 原因者に対して厳重に注意するとともに、漏洩したトリクロロエチレンの回収、再発防止の措置及び水質汚濁防止法に基づく事故報告書の提出を指導しました。
- ・ トリクロロエチレンの公共用水域への流出は確認されていません。
- ・ 今後も、原因者は地下水への影響を確認するために井戸水のモニタリングを実施します。

【トリクロロエチレンに関する説明】

トリクロロエチレンは、塩素を含む有機化合物で、水よりも重く、また常温では無色透明の液体で、揮発性物質です。さまざまな有機物を溶かす性質があり、不燃性であるため、金属製品製造業や機械器具製造業、半導体の製造工場などで、機械部品や電子部品などの加工段階で用いた油の除去などに使われてきました。この他、羊毛や皮革などから余分な油分を取り除くためにも使われたり、工業用の溶剤として、生ゴムを溶かしたり、染料や塗料を製造する際の溶剤などに使われています。

高濃度のトリクロロエチレンを長期間取り込み続けると、肝臓や腎臓への障害が認められ、比較的低濃度のトリクロロエチレンでは頭痛、めまい、眠気などの神経系への影響が認められています。

参考：化学物質ファクトシート-2012 年版-（環境省発行）